

● 施策ページの見方

(施策のページ)

墨田区基本構想がめざすまちづくりの基本目標です。

施策：政策をどのような手段で達成していくかを示します。

基本目標 IV 安心して暮らせる「すみだ」をつくる
政策 430 安心して子育てができるしくみをつくる

施策 432

子育てと仕事が両立できるしくみをつくる

政策：「基本目標」を実現するためのみちすじです。

施策の目標 区民とともにめざす平成 27 年度の姿

さまざまな保育サービスの充実が図られ、育児を理由に仕事をやめることなく、必要な時に必要な保育サービスを利用しています。



施策の達成をはかる指標

■ 0 歳児から 2 歳児までの保育定員の整備率

（保育施設定員整備率：各年 4 月 1 日現在の 0 歳児から 2 歳児（保育施設受託児童）の割合）

施策を行うことによって、すみだの将来（区民の生活やまちの姿）はどうなっているかを区民の視点で具体的に示します。

施策を行った結果、区民の暮らしやまちの姿はどうなるかというモノサシ（成果指標）で施策の成果をはかります。

理由 日中子どもを受け入れられる施設数をあらわす数値を指標としました。

	平成 22 年度	平成 27 年度	データ出所
	<中間目標> —	<現状値> 33.3%	<最終目標> 40.0%
			所管課データ

*指標を変更した理由：国の「子ども・子育てビジョン」に基づき、保育園待機児童の大半を占める 0～2 歳児にかかる保育定員の整備率に指標を変更します。

■ 延長、休日および一時保育

指標とした理由

指標（モノサシ）を選んだ理由や根拠を示します。

多様な保育サービスの充実を図りました。

平成 17 年度	平成 22 年度		平成 27 年度	データ出所
<実績値> 6,518 人	<中間目標> 14,900 人	<現状値> 10,897 人	<最終目標> 15,550 人	所管課データ

*目標値を変更した理由：中間目標は下回ったものの、今後の取り組み等を踏まえ、最終目標（17,600 人）を現状値の 40% 増に変更します。

現状と課題

現状とこれまで

指標やその目標値を改定前の基本計画から変更した場合、その理由を示します。

平成 20 年 6 月に策定した「墨田区保育園待機児童の解消を目指す緊急 3 年計画」等の実施により、平成 20 年度から 22 年度までの 3 年間で、当初計画目標の 2 倍と保育定員を拡大しました。その結果、平成 22 年 4 月 1 日現在の本区の保育所整備率（就学前児童定員数の割合）は、40% を超え 23 区中トップとなり、待機児童数も 22 年 4 月および継続で減少しましたが、待機児童解消までにはいたっていない状況です。

今後の課題

保育園待機児童はまだ解消されていないことに加え、保育ニーズも増加傾向にあることから、さらなる保育定員の拡大や保育サービスの拡充が必要ですが、今後は、少子化傾向や国の「子ども・子育て新システム」の動向を見据えながら、幼稚園での預かり保育や子ども園等の整備についても検討していく必要があります。

なぜこの施策を行うのか、どのような課題があるのか施策の目標に関連する墨田区の現状や問題点、またこれまでの取り組みを示します。

- 「基本目標」⇔「政策」⇔「施策」はそれぞれが目的と手段の関係になっており、「基本目標」を達成するために「政策」を行う、「政策」を達成するために「施策」を行うと言いかえることができます。
- データや指標における区民の意識をあらわす数値は、区民アンケート等の調査に基づいています。なお、調査結果は社会状況などで大きく変わる場合もあります。

(施策に対応する事業のページ)

各主体が担う役割

区が取り組むこと

さまざまな保育ニーズに応えるため、区立保育園の運営をはじめ、各種サービスの充実を図ります。

施策の目標を達成するための区役割です。

主な事業

区が取り組む「**主な事業**」を示します。

保育園待機児童の多い区南部地域における私立認可保育園の整備を支援します。

家庭的保育推進事業

家庭福祉員（保育ママ）の増員を図り、保育室の整備・運営に必要な支援を行います。また、保育の質の向上や連携のしくみづくりを推進します。

認証保育所支援事業

都が独自に基準を定めて認証した保育所に対し支援を行います。また認証保育所への入所を促進するため、利用者に対して、保育料の一部を助成します。

病後児・病児保育事業

病気の回復期で保育園等に通園できない児童に対して、専用スペースで保育を行う私立保育園を支援します。また、病気のときに預かる病児保育の実施も検討します。

定期利用保育事業

パートタイム勤労等、保護者の就労形態に対応した、定期的な短時間保育を行います。

幼保一体化事業【新規】

幼稚園と保育園とが一体化した「子ども園（認定子ども園を含む）」の整備を支援するほか、幼保連携による新しいサービスの提供を促進します。

保育園改築・改修事業

老朽化した保育園の改築（2園）を行うほか、耐震化の必要な保育園の耐震補強を行います。

事業の内容を示します。

施策の目標を達成するための、「**主要な公共施設の整備事業**」は濃色で示します。

基本目標Ⅳ

区民が取り組むこと

みずからの子育てに関するノウハウを活かして、子育て支援サービス事業に積極的に参加します。

事業者が取り組むこと

子育てに取り組む従業員のために保育サービスを充実させ、子育てと仕事を両立しやすい職場環境をつくれます。

施策の目標を協働で達成するための、区民、事業者の役割を示します。

- 区が取り組む主な事業は、施策の目標を達成するうえで関連が高い事業を抽出して掲載しています。
- 「現状と課題」や「施策の達成をはかる指標」をわかりやすくするため、関連データをグラフや表などで示しています。